

平成 23 年度 (2011 年度)

第 5 回理事会報告

日 時 平成 23 年 8 月 20 日 (土) 13 時 30 分～15 時 13 分
場 所 日本歯科技工士会館
出 席 古橋会長, 杉岡・伊集院・吉田副会長, *大西専務, 衛藤・平尾・時見・西澤常務,
岩澤・宮永・南木・綾部・直塚・佐藤・上野理事
齋藤・速見監事, 平野相談役

〈*印: 進行〉

【 議 事 内 容 】

1. 会長挨拶

日本歯科医師連盟・日本歯科衛生士連盟三役との懇談会出席報告、関係議員・厚生労働省との意見交換会継続実施報告、新公益法人移行認定申請について等時局的報告を含め挨拶があった。

2. 議 案

- ① 催事の確認及び派遣役員を決定し、挙手 16 名により全会一致で承認された。
- ② “平成 23 年度第 4 回理事会 (7 月 16 日、於 日技会館) 報告書案” の提出があり、挙手 16 名により全会一致で承認された。
- ③ 厚生労働省「医療安全推進週間」の後援依頼があり、審議の結果、挙手 16 名により全会一致で承認された。
- ④ 平成 23 年度上半期日技認定講師登録申請審査結果の資料提出があり、審査の結果、挙手 16 名により全会一致で登録が承認された。

◎追加登録

| 氏名 | (所属) | 登録分野 |
|-------|------|----------|
| 杉田 順弘 | (大阪) | 顎顔面補綴技工学 |

◎新規登録

| | | |
|-------|-------|-------------|
| 遠藤 誠 | (静岡) | 教養 |
| 柿崎 税 | (北海道) | 歯科理工学 |
| 鬼頭 寛之 | (愛知) | 歯冠修復技工学 |
| 清水 潤一 | (大阪) | 教養 |
| 鈴木 宏輔 | (愛知) | インプラント補綴技工学 |
| 辻 貴裕 | (大阪) | インプラント補綴技工学 |
| 戸田 篤 | (東京) | 有床義歯技工学 |

(順不同)

- ⑤ 「役員選挙規程別表」に定める各地区から選出された、平成 24・25 年度日技代議員選挙中央選挙管理委員会委員 (案) の提出があり、挙手 16 名により全会一致で提案どおり選任した。

3. 報告事項

(1) 全 般

- ① 2011 年 8 月 10 日、内閣府公益認定等委員会に公益認定申請を行った旨報告があった。
- ② 日技本会・日技連盟選挙関連日程表 (案) の提出による説明報告があった。
- ③ 2011 年 7 月 22 日から 24 日にかけて、東北地方太平洋沖地震の被災地である岩手・宮城・福島の各県を訪問した旨報告があった。
- ④ ニチギデータセンターによる会費振替が行われた旨及び平成 24 年度中に 16 県技が新しい会費収受システムに移行する意思がある旨の報告があった。なお、地域組織会員について、10 県技が未契約である旨併せて報告があった。

(2) 総 務 部

- ① 第 32 回全国歯科保健大会の後援依頼があり、了承した旨報告があった。
- ② 日本歯科技工所協会主催の CAD/CAM フォーラム後援依頼があり、了承した旨報告があった。
- ③ 全国保険医団体連合会による “「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名” 用紙の参考提出があった。
- ④ 歯科口腔保健の推進に関する法律が平

成 23 年 8 月 10 日付で公布され、同日に施行された旨、官報写しの提出による報告があった。

- ⑤特定原子力損害に関する法律が平成 23 年 8 月 5 日付けで公布され、政令で施行日を決定する旨、その対象事業の中の医療機関等に担当部局と相談した結果、歯科技工所が指定される旨の報告があった。
- ⑥日本歯科技工士会組織図の提出による、機構説明があった。
- ⑦平成 23 年度都道府県技会長等交替報告があった。
- ⑧配付済〈新〉定款に脱字があったため、本日配付したものと差替えるよう要請があった。なお、〈新〉定款及び付随する諸規程類についてはデータ化のうえ、都道府県技等に CD-ROM で送付する旨併せて報告があった。

(3) 学 術 部

- ①第 2 回学術部会・生涯研修中央本部委員会（7 月 16 日、於日技会館）報告書の提出による報告があった。
- ②生涯研修関係
 - ・“平成 23 年度生涯研修（基本・自由）開催・参加状況（中間）”の提出による報告があった。
 - ・“平成 23 年度生涯研修（基本・自由）認定状況（中間）”の提出による報告があった。

(4) 国 際 部

- ①第 16 回アジア・太平洋地域歯科技工士連盟協議会で使用する会長挨拶及び日本国からの議題内容の提出があり、英語、中国語、台湾語に翻訳し日本語と併せて議長国に提出してある旨報告があった。また、議題に関し追加等があれば申し出て欲しい旨の要請があった。

(5) 広 報 部

- ①『日本歯技』2011 年 9 月号に古橋会長が東北地方太平洋沖地震被災地を訪問した

記事を掲載する旨報告があった。

(6) 歯科技工管理部

- ①中医協において歯科用貴金属 12 品目の価格引き上げが了承されたため、10 月 1 日より貴金属価格の随時改定が行われる旨の報告があった。
- ②“製作技工コード表（参考）”の提出による説明があった。
- ③都道府県技の協力を得て“歯科技工所開設届け等整備推進事業”を全国展開する旨、関連資料の提出による報告があった。
- ④中央最低賃金審議会の小委員会が、平成 23 年度最低賃金の引き上げ目安額を全国加重平均で 6 円と決めた旨、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北 3 県は引き上げが 1 円にとどまる見通しである旨の報告があった。

(8) 組 織 部

- ①平成 23 年 7 月度の会員数（10,846 名）及び退会・除籍者数事由別内訳の報告があった。
- ②平成 23 年度組織拡充施策について資料提出による報告があった。
- ③本日、日技連盟と合同で組織拡充に関する検討会を行った旨口頭報告があった。

(9) そ の 他

- ①会務執行状況に関する監事所見と“歯科医療における補てつ物等のトレーサビリティに関する指針について”（平成 23 年 6 月、厚生労働省医政局長通知）を補強するための厚生労働省との折衝状況報告及び同通知の周知状況について意見があった。
- ②月報の有効活用について考えていきたい旨の報告があった。
- ③共済制度に関する意見と現状の報告があった。
- ④理事会資料の取り扱いに関して意見交換が行われた。

以上